

仙臺市長となつた山口君

田 中 生

○ ○ ○
本會地方幹事であつた宮城縣土木課長山口龍之助君が、

縣廳の所在地——生れ故郷である石の巻に程遠からぬ仙臺市の長となつた、法學士だけが政治の専門家と心得てゐた時代は疾くに過ぎ去つて、醫者稼業が純粹な政治家と爲つて内閣の交迭毎に斲し立てられる時代に、工學士である地方土木主任官が市長と爲つたと言つて餘り珍らしく言ふに及ば無い、併し土木課長の末路——と言へば失禮かも知れないが、其の公職を罷めたときに其の落ち附く先きが、土木に關係のある水力電氣會社やら鐵道軌道會社の、技師長

乃至は重役と決つてゐるやうに、世人の眼に映じてゐる今
のとき、君が自治團體の代表者に公選されたことは、慥に
斯界に於ける異彩と言つて可い、此意味に於て筆者が君を
物語りたい氣になつた。

○ ○ ○
日露戦争の半ばに東大土木工科を卒業した君が、軍用鐵
道に關係したことは、戦争と言ふ時代思潮の人氣に投じた
のかも判らないが、軍人肌で無い君が永く止る筈はない、
戦ひ漸く斂つて後始末も附いた明治四十三年に始めて平和
の事業——地方産業進展の礎と爲るべき土木事業に關係す

ることゝ爲つて、岩手縣技師に任官したが、居ること五年で茨城縣技師に轉じ茲に居ること實に九星霜、大正十二年宮城縣に轉じて亦居ること四年で市長と爲つた。

地方土木主任官を勤めること前後十八年間、しかも此間纔に三縣に歴任したるに過ぎざる如き、他に多く類を見ない、口善惡ない連中は同期の八田嘉明が鐵道次官に爲つてゐる今頃に、仙臺市長位になるのは、無爲十八年の罰であると言ふが、君は人が立身しやうが出世しやうが頓着する人でない、こゝが矢張り君の特長であると同時に亦缺點であるのかも判らない。同一縣に五年以上も在勤した人は善かれ、惡かれ必ず何か大土木工事を残してゐるのであるが、

筆者の寡聞を以てしては未だ君に特筆すべき夫れの無いの心を淋しく感ずるのである、が併し、其の代りに君が地方人、殊に地方政黨者流の何れからも非難されず、攻撃もされずに勤めたのは、君に圓轉滑脱の手腕があるのか、夫れとも在官久しきに亘つた爲に餘りに縣治を知り抜いて、何事にも積極的になかなかつた勢か、頗る疑問である、之が爲

に君を土木課長として戴いた縣が利益したか不利益であつたかは、言は無い方が可からうが、唯だ君が所謂お祭騒ぎ的に派手なことを目論まず。土木事業の維持や管理に力を注いだことは、在任最も永かつた茨城縣土木工事の状態を觀て、夫れを知ることが出来る、併し水も永く滞れば腐るの諺のやうに、在任餘り永ければ智者も亦腕が鈍るのでは無からうか、固より今日のやうに一年や二年で土木課長が交送され、縣下の地理さへ覺へない内に次から次へ轉々するのは地勢やら風土を參酌して計畫すべき土木事業の執行官として、否な地方の爲めに不得策であるが、君のやうに餘り永くゐるのも亦考へものである。

○ ○

毎年開かれる土木主任官會議に出席して、若い技術家連が得意になつて何れも一言を呈してゐるときに、俺には判つてゐると言つた顔で、一言も出さなかつたのは君であつ

た、今の長岡社會局長官が土木局長であつたとき、會議の答辨者を指名されたのも蓋し、無言の君が居たからであらう、従つて君の抱負や意見のある所を知つてゐる者が尠ない、誰か言つたやうに人をして又宮城でも十年かと思はしめたが、人の想像するやうな君では無かつたことを筆者は喜ぶ。

鹿又市長を再選せむとする派と、千葉某の一派とに對抗して君が飛出し市長の椅子を争つたのは、或は世評のやうに、鈴木内相の旨を受けて、牛塚知事が後援した爲であるかは知らないが、君が市長就任の挨拶に方つて市長位は下でも可い、將來政治に盡すと言つたことから推して、或は自發的に市長候補を宣言したのであらう。君を愛する酒屋の女主人公佐浦某が、競争なら勝つに限ると言つて運動費を提供したのに、運動費まで使つて市長位にならないと之を拒絶した君は慥に技術家ばなれをしてゐる、老刀自の鹽釜神社祈願もさぞ效を奏したのであらうが、君が女主人公に言つた答辭の元氣で市長に當選したものと置いて置く。

○ ○

併しながら筆者は君が市長と爲つたことを心ずしも有頂天になつて喜ぶものではない、蓋し市長の椅子を得ることが困難であつて、之に勝つたことは痛快ではあるが、君が市長たらずとも他に之を希望する者があつたからである、唯地元市民が言ふやうに北日本第一の大仙臺市を市民の聲に則してうまく料理して始めて筆者が喜ぶのである、君の當選狀況を観ると、三十四議員の内で君を推した者十五、鹿又派十三無效五と言ふ有様で、全會一致の推薦では無いのであつて、且近く前途には隣接町村合併問題やら産業博の計畫、仙臺鐵道の速成から鹽釜築港の進捗、等々と随分大問題が控へてゐる、是等を如何に料理するかは、今迄やつて來た土木課長とは違つて其の責任一に君の双肩に懸つてゐるのである、之を君のやうに無言で解決するか或は市長選舉の時のやうに積極的に奮戦するか何れにしても、人

口十七萬を抱擁する消費都市を轉じて、生産都市たらしむるには無言で居眠つてゐては出来ない仕事で、餘程の勇邁心を要するのであつて、君の任務である事業の成否が問題である、併し筆者は、人をして技術官出身の市長は何事も爲し得ずと言はしむる、其の言葉を聞きたくないのである。

君が筆者の言を容れ、萎微沈滞の裡に暮してゐる仙臺市民を覺醒し、生々した生産都市に改造したならば、獨り君やら仙臺市の喜びばかりで無く、行く末は詰つてゐるものと考へてゐる我が土木技術者の行くべき活路を開拓することゝ爲つて、斯業者の面目を一新するに至るであらう、筆者は無遠慮に憎まれ口を叩いたが、之も市長としての君を大成せしめたい、老婆心の發露に過ぎない、切に奮闘を祈つて已まない。

Modern Use for the Ancient Catapult

